

教育 かしま

第56号

発行日
令和5年12月1日
発行
鹿嶋市教育委員会
連絡先
鹿嶋市教育委員会
Tel0299-82-2911 (内線523)



(電子版はこちらから)

地域の特徴ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための情報を掲載していきます。

寒さに負けずに
体を動かそう

スポーツ推進委員を

幼児教育施設に派遣します



みんなでダッシュ(はまなす幼稚園)



ポッチャ(はまなす幼稚園)



ポッチャ(波野幼稚園)

幼児にさまざまな運動を体験してもらおうと、試行的に市立の幼稚園および認定こども園に鹿嶋市スポーツ推進委員を派遣しています。

子どもの体力・運動能力向上には、幼児期から子どもたちの「やりたい」、「やってみたい」という意欲を大切にしながら、体を動かすことが大好きな子どもに育てることが重要です。生涯にわたって健康を維持し、何事にも意欲的に活動する基盤づくりにもつながります。

10月12日(木)にははまなす幼稚園へ、10月18日(水)には波野幼稚園へスポーツ推進委員を派遣し、床に置いた的にボールを投げる「ポッチャ」や、「ライン鬼」などの鬼ごっこを行いました。

スポーツ推進委員や市職員がルールを説明したあと、園児たちはボールを投げたり園庭を走り回るなど、笑顔いっぱい運動を楽しんでいました。

今後の派遣予定

高松幼稚園	12月12日(火)	三笠幼稚園	1月18日(木)
平井認定こども園	2月15日(木)		

小中学校の 2学期制について



鹿嶋市では、令和6年4月から一層の学力向上等を目的として、2学期制に移行したいと考えています。

現在、県内では半数を超える23市町村が2学期制を取り入れています。

詳細は、方針の決定後にお知らせします。

オクトーバーラン&ウォーク2023

鹿嶋市がウォークの部で総歩数全国第10位に！



市民の皆さんに気軽にスポーツに親しみ運動習慣を身に付けるきっかけづくりとして、10月の1カ月間に開催されたオクトーバーラン&ウォーク2023にエントリーしました。

皆様のご協力のもと、「ウォークの部」で総歩数3,000万歩を上回る結果となり、過去最高の10位という成績を残すことができました。

今後も、市民の皆さんが運動やスポーツに取り組む機会を充実させ、楽しみながら健康を維持・改善できる環境づくりを進めていきます。

★オクトーバーラン&ウォークとは

各市区町村単位でチームとなり、期間中、利用者がアプリを活用してチームの合計歩数をランキング形式で競うオンラインイベントです。



鹿嶋市留学生



英語交流授業

鹿嶋市では、市内中学生が、留学生との交流を通して、関心のある事柄について簡単な語句や文を用いて即興で伝えあうことができるようになることを目的として、英語交流授業を実施しています。

その一環として、10月12日（木）に高松中学校の2年生と、鹿島学園に短期留学中のオーストラリアからの高校生8名に加え、同校に3年間通うベトナムや韓国などの留学生4名が交流しました。



まずは自己紹介から始まり、鹿嶋市やオーストラリアの文化について質問を交えな

がら話し合いました。

高松中学校の生徒はノートパソコンを活用して地元のサッカーチームである鹿島アントラーズなどを紹介しました。

最初は多くの生徒たちに緊張している姿が見られましたが、言葉が通じ合っていくうちに緊張が解け、お互いが笑顔で会話をすることができました。



鹿島中「ふるさと納税返礼品」 考案授業

鹿島中ふるさと納税返礼品考案授業は、鹿島中学校1年生が、ふるさとである鹿嶋市の強みや資源、課題を学び、市のふるさと納税担当者や市内のふるさと納税返礼品関係事業者と連携しながら、1年間を通して鹿嶋市の「ふるさと納税返礼品」を考案する授業です。

中学生は10人程度で1つの班となり、アントラーズ、体験、サツマイモ、お菓子、その他の5つのテーマから班ごとに市のことを調査し返礼品を考案します。考えた返礼品のアイディアは、最終的に市のふるさと納税担当者や市内の返礼品関係事業者にプレゼンを行い、実際の商品化を目指していきます。

10月19日（木）に鹿島中学校で中間発表会を行い、6月から9月にかけて中学生たちが調査し考えたアイディアを班ごとに発表しました。



中間発表会では一部の市内返礼品関係事業者などに参加していただき、中学生たちが考えた案に対して、商品化するための魅力づくり、継続性の視点からアドバイスや発表に関する感想などをいただきました。

中学生たちは今後、アドバイスなどを参考に、さらに良い商品にするための研究を進めていきます。最終報告会に向けて中学生たちがアイディアをどのようにアップデートするか、とても楽しみです。

中学生が考えた

サイン入りサッカーボール、サッカー用オリジナルスパイク、スタジアムグルメセット

祭頭祭の体験、絵柄入りハマグリの貝がら、花火大会の特等席セット、サーフィン講習会

メロンとジェラートセット、オリジナルお団子セット、オリジナルわらび餅セット

サツマイモ食べ比べセット、スイートポテト、芋焼酎や干し芋などのおもてなしセット

海鮮パエリア、練り切り和菓子、鹿嶋市のまち並みミニチュア、鹿の角キーホルダー

★ ★ ★ アントラーズ食育キャラバン



「アントラーズ食育派遣事業」はホームタウン5市と鹿島アントラーズによる事業です。

これは、両者で連携して国が推進する「食育」事業に取り組み、子どもたちの成長に必要な「食事・睡眠・運動」の大切さを学んでもらうことを目的に実施しています。

鹿嶋市では9月5日（火）に中野東小学校で行われ、「運動」ではアントラーズのスタッフの指導のもと、児童は体育館でサッカーボールを使用し、さまざまな体勢からボールの手渡しをしたり、手や足を使用したパスの練習やコーンを立ててドリブルの練習を行いました。

サッカーが得意な

子、得意でない子も共に元気よく楽しそうに体を動かしていました。

教室では、スポーツ栄養士から「食事」や「睡眠」の重要性について教わりました。「毎日3食、6種類（主食、主菜、副菜、汁物、果物、乳製品）をバランスよく食べることで健康な体作りができ、毎日決められた時間に寝て起きることにより頭がすっきりして、勉強に集中することができます」と話されていました。

子どもたちは、栄養士からの問いかけに熱心に耳を傾け、積極的に答えていました。



かけ

～21世紀を翔るみなさんへのメッセージ～

常磐大学学長 富田敬子さんによる講演会

常磐大学学長の富田敬子さんを招いた講演会が10月10日（火）鹿島小学校で、開かれました。

富田さんは学生時代にスリランカ出身の農業研修生に出会ったことをきっかけに海外に興味を持ち、スリランカでのホームステイをはじめ、アメリカのジョージタウン大学に留学。卒業後は国連に30年間勤務しました。

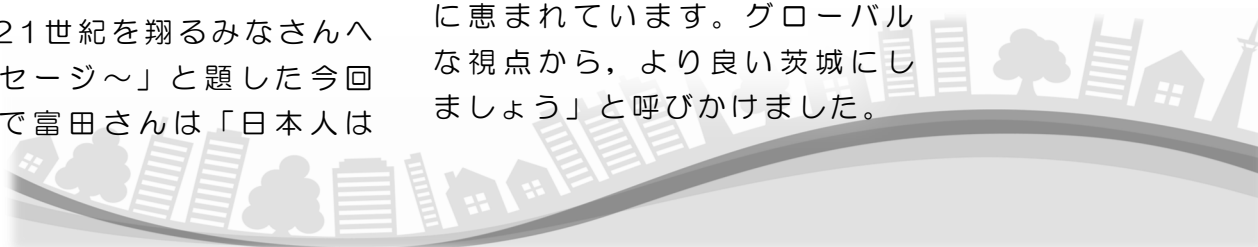
「グローバルに！ローカルに！～21世紀を翔るみなさんへのメッセージ～」と題した今回の講演で富田さんは「日本人は

リーダーシップを発揮することが苦手で発言力が弱い、しっかりと意見を聞くことができ、他の人たちとうまくコミュニケーションが取れるため、今後の日本は自分の考えを持ったり、考えたことをきちんと発言する力が必要」とこれまでの経験から話しました。

また、富田さんは日本へ戻った際に茨城県の魅力を再発見したと語り「茨城は自然やモノづくり（工業・農業）などの資源に恵まれています。グローバルな視点から、より良い茨城にしましょう」と呼びかけました。



常磐大学学長 富田敬子さん



鹿嶋市産のお米と野菜が寄贈されました

地元の農産物を子どもたちに味わってもらい、JAグループが推進する「国消国産」になげようと、JAなめがたしおさい農業協同組合から鹿嶋市産の特別栽培米と野菜が10月24日（火）に寄贈されました。

寄贈されたお米と野菜は、市内の公立幼稚園・小中学校と県立鹿島高等学校附属中学校において12月19日（火）の給食で提供される予定です。



【寄贈された食材】

コシヒカリ 540kg
チンゲン菜 58kg
ピーマン 116kg
長ネギ 31kg



12月19日（火）の献立

ごはん 牛乳

揚げぎょうざ

チンジャオロースー

えび団子スープ



交通安全グッズ「反射材」が寄贈されました

地域の将来を担う子どもたちの安全を守ることを目的に、関東鉄道株式会社から9月13日（水）に反射材が寄贈されました。同社の創立100周年記念事業の一環として実施されています。



▲寄贈された反射材

反射材の裏面にはQRコードが印字されており、スマートフォンなどで読み取ると、警察や消防などの連絡先が一覧で掲載されているウェブサイトへアクセスでき、いざという時の緊急連絡ツールとしても活用可能です。

いただいた反射材は、市内の小学1年生に配布しました。



宮中野古墳群の大塚古墳からは、銅芯に金メッキ・銀メッキの施された耳環（みみわ）が出土しています。メッキは鍍金（めっき・ときん）とも言われ、金属や樹脂の表面に素材とは異なった種類の金属の薄い膜を形成する方法です。既に高い技術を持った金工・鍍金の専門集団が権力者の下で働いていたとみられています。



みみわ
メッキの耳環
大塚古墳（宮中野）出

鹿嶋市ときどきセンターでは、令和5年8月に企画展「古墳に眠っていた宝物―鹿嶋の古墳から―」を開催しました。企画展の宝物の中からいくつか市内の古墳で発掘されたものを紹介します。

鹿嶋の文化財 第八回 古墳に眠っていた宝物

企画展の内容をまとめた動画を、YouTube「鹿嶋市ときどきチャンネル」で配信しています。他にどんな宝物があったのか、岩偶の『くりやっほー』と一緒に振り返ってみましょう！



桜山古墳の石棺からは埋葬された人が身に着けていた装身具が見つかっています。勾玉（まがたま）は長さ2.8cm、幅0.5cm、ガラス玉は4.6mm、6.0mmと、とても小さいものです。首飾りとして使用されていたと考えられています。



まがたま
メノウ製勾玉とガラス製丸玉
桜山古墳（木滝）出土